

警察官並御階級の改定を以て陳者曰く是事件は甚なる大の御  
同情を被り居り是れ全救済委員會を以て犠牲者ら對する  
救済として先づ打切らる事を決せしむに就てはたに同する會計  
報告裁判の経過を以て今後の方針を就て御話申上度い同  
左記の通り御参會被下度此段此通旨申上り  
敬白

◎ 三月八日午後七時より園東出張所に於て  
三月 五日  
園東出張所

支那

謹啓 毎々新聞紙を以て御承知通り八幡製鉄所事件は  
官権の無法なる壓迫と陰険なる策謀の下に遂に労働者側傷  
敗し歸し吾迄は拘束状を發せられたる者五丁六名に達し尙拘留者  
數首者続々人刑勢に有之なり 本會九州支隊所員藤岡丈大  
全光吉悦心元鶴東支部幹事長藤田俊三計諸氏も會員  
三名も亦官権の壓迫と抗争したる故を以て彼等も憤懣する處  
とあり 騷擾の罪を犯す下ん小倉監獄に収監せられ申しに就ては之  
等貴等労働階級の闘士たる様性者ら對する救済の方法を講ずる  
為め左記の通り聯合幹部會を同催可い同万障お繰合を  
御参會下被度此段此通旨申上り  
敬白

日時 三月八日午後七時  
場所 園東出張所  
三月五日  
園東出張所

40年9月30日

支那